普通科のみを設置する知的障がいの特別支援学校

渡島管内

北海道七飯養護学校おしま学園分校

寄宿舎：無

スクールバス：無

※　原則として中学部から在籍している方を対象とした特別支援学校です。

■学校の基本情報

□　住　　所　〒049-0282　北斗市当別６９７－５５
□　問　合　せ　先　ＴＥＬ　０１３８－７５－２７１７
　　ＦＡＸ　０１３８－７５－２７１７
　　E-mail　nanaeyougooshima-z0@hokkaido-c.ed.jp
□　学校Webページ　http://www.nanaeyougooshima .hokkaido-c.ed.jp

■本校の概要

□　学校教育目標

自己のもつ能力や可能性を高めるとともに一人ひとりの「生きる力」を培い、生きる喜びを育成する。

□　子　ど　も　像

１　基本的な生活習慣を身に付け、生かそうとする子ども
２　自分で考えたことや方法を試そうとする子ども
３　友達と力を合わせて行動しようとする子ども

□　概　　要

本校は、昭和54年に開校した知的障がいのある児童生徒を対象とした、おしま学園に併設する特別支援学校です。開校当初は、小・中学部のみの特別支援学校でしたが、隣接する学校法人ゆうあい学園ゆうあい養護学校高等部の閉校に伴い、平成19年4月に高等部が設置されました。

在籍する生徒の約８割は自閉症を併せ有しているため、生徒の学習上の特性等を踏まえ、視覚的な手掛かりを手立てとした学習指導を大切にしながら、「働く喜びをもち、自分の役割を果たそうとする力」「自分の好きなことを広げ充実した生活を送れる力」を育成しています。

■特色ある教育活動

高等部の教育目標

地域社会との関わりの中で役割をもち、様々な活動に意義や喜びを見いだし、自分の良さを生かし、たくましく生きる人を育てる。

【　作業学習と製品販売会　】

毎日2時間（水曜日のみ１時間）、作業学習を行っています。リサイクルなどの軽作業・清掃活動・受注作業・製品作りなど、生徒の実態を踏まえた取組を進めています。作った製品は、年２回の製品販売会で販売しています。

生徒が直接お客様とやり取りし、喜んでもらう経験は、日頃の作業学習に対する意欲の向上につながっています。

【　余暇活動の充実　】

余暇を有意義に過ごすことに重点を置いた「余暇体育」の授業では、地域の漁港に出かけて釣りを行うなど、地域資源を生かして将来の余暇につながる取組を行っています。

「余暇制作」の授業では、キャンドルを作って石別地区の「トラピスト通り並木道」ライトアップに参加するなど、地域と関わる取組を行っています。

【　地域との交流・清掃活動　】

５月から９月の期間を「地域活動月間」として、当別浜の清掃活動を行っています。浜辺の清掃活動を通して、地域に貢献していることを実感しながら取り組んでいます。

製品販売会

作業学習：海浜清掃

作業学習：紙すき

余暇体育：釣り

余暇制作：書道

余暇音楽：打楽器演奏

■第１学年生徒の週時程表

【　普通学級　】

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	余暇体育／自立活動				
3	作業学習				
4	作業学習		余暇制作	作業学習	
5	日常生活の指導（給食指導、清掃、歯磨きなど）				
6	自立活動				
7	日常生活の指導	余暇体育	日常生活の指導	余暇音楽	日常生活の指導
8		特別活動		総合的な探究の時間	
9		日常生活の指導		日常生活の指導	

■教育課程の特徴

作業学習、余暇（体育・音楽・制作）、日常生活の指導を中心的な学習として、総合的な探究の時間、自立活動等を適切に配置し、関連付けた教育課程を編成することで、「卒業後の働く力」や「余暇を楽しむ力」の育成を目指した教育活動を展開しています。

□　作業学習

将来の社会自立、社会参加を目指し、積極的に仕事に取り組む力や仲間と関わる力、自己選択、自己決定する力を育成できるよう、作業活動を行っています。

〈授業時数：週９時間〉

＊学習発表会、ゆうあい祭では、作業学習で製作した製品を販売しています。

□　余暇（体育・音楽・制作）

将来、生徒が充実した余暇生活を送ることができるよう、生徒自身が主体的に楽しみを見つけ、余暇の時間を有意義に過ごす力を育てています。

〈授業時数：週３時間〉

□　自立活動の指導

主体的な活動参加を促すために心理的な安定やコミュニケーションを重視し、絵カードを利用したやり取りや、分かりやすく動きやすい学習環境の工夫などに取り組んでいます。

＊　登校時間　　８：５０（月～金）
＊　下校時間　１３：２０（月・水・金）／１５：００（火・木）

■卒業後の主な進路先について（令和６年度実績）

□　入所　　～１名
□　その他　　～２名

学校Webページ